

8 | 22  
防災意識  
高める

鬼鹿地区で防災  
訓練



消火器を使った消火訓練を体験する参加者

鬼鹿港町3区町内会と田代町内会を対象とした町主催の防災訓練が開催され、両町内会から合わせて約70人が参加しました。

訓練は町内会自主防災組織の防災意識の高揚と防災行動力の向上を目的に行われました。

平成16年の留萌南部地震と同じ想定で行われた避難訓練では、両町内会参加者が迅速に避難行動をしていました。また、避難訓練後には、消火器を使った消火体験や煙体験、災害時非常食の試食会などが行われ、参加者は各種メニューに真剣に取り組みながら防災意識を高めていきました。

8 | 29  
おびらの  
味覚を堪能

第34回小平町  
産業まつり



まつりを締めくくる豊穰祈願もちまき

第34回小平町産業まつりが、ゆったりかん裏多目的広場で開かれ、約4千人の来場者がおびらの味覚を堪能しました。

まつりは、おびら太鼓麓龍と麓龍ジュニアの演奏で幕を開け、ステージでは「平成の演歌少女」さくらまやさんの歌謡ショーや恒例のお楽しみ大抽選会などが行われ、会場を大いに盛り上げました。

また、おびら産黒毛和牛のバーベキューを始め、小平産米のすくいどり、地元の農水産物や加工品の販売などが行われ、賑わいをみせていました。

8 | 30  
犯罪のない  
まち目指し

実践型防犯教室



ピッキングの実演などで防犯意識の高揚を図った実践型防犯教室

留萌警察署主催の実践型防犯教室が文化交流センターで開かれ、参加した町民約30人がピッキングなどの住居侵入手口や防犯対策を学び防犯意識を高めました。

教室では、進栄ロックサービス(札幌市)の職員が講師となり、住居侵入手口の説明のほか、ピッキングやサムターン回しなどの開錠手口を実演しました。

実演を見た参加者は、簡単に鍵が開けられる様子に驚きながらも、防犯対策の大切さを再認識していました。

9 | 6  
手作り  
ロケット  
打ち上げ

鬼鹿小学校  
ロケット教室



手作りロケットを飛ばす鬼鹿小学校児童

鬼鹿小学校ロケット教室が開かれ、全校児童と保護者がミニロケットづくりに挑戦しました。

町内小学校で初めてとなるロケット教室は、(株)植松電機(赤平市)の植松努専務を講師に迎え行われました。教室は総合的学習の時間を利用して、午前中は植松さんの講演と8班に分かれてロケットを作製しました。午後からは完成したロケットの打ち上げが行われ、児童が発射スイッチを押すと白い噴煙とともにロケットが空高く舞い上がり、児童から歓声が上がっていました。